

内閣總理大臣 子爵高橋是清殿

衆議院書記官長 寺田 榮



[Faint, mostly illegible text, likely bleed-through from the reverse side of the page.]

供覽

内閣書記官

大正十一年二月三日

紹介状 本村場三郎

大正十一年二月三日提出
請願第六三二

明治節創定請願書

内閣書記官

新潟縣長岡市

右請願人 野本恭八郎

第六三二

意見書

(請願特別報告第一四二號)

請願文書表第六三二號

明治節創定ノ請願

長岡市觀光院町九百七十五番地平民無職野本恭八郎呈出(紹介議員

木村清三郎君)

右請願ノ要旨ハ 明治天皇仁聖ノ神風ハ 洽ク中外ヲ扇キ國運益進展シテ止マサルコト億兆ノ均シク讚仰シ奉ルトコロナリ依テ其ノ御盛業ヲ永ク仰慕シ奉ラムカ爲ニ 明治天皇ノ御降誕アラセラレタル十一月三日ヲ以テ明治節ト名ツケ邦家ノ一大祝日トセラレタシト謂フニ在リ
衆議院ハ其ノ趣旨ヲ至當ナリト認メ之ヲ採擇スヘキモノト議決セリ依テ議院法第六十五條ニ依リ別冊及御送付候也

大正十一年 三月 九日

衆議院議長 奥 繁三郎

衆議院議長 奥 繁三郎

衆議院書記官長 寺田 榮三郎

大正十一年 内閣總理大臣 子爵 高橋 是清殿

閣下御座候御書

衆議院書記官長 寺田 榮三郎

大正十一年三月廿七日 衆議院書記官長 寺田 榮三郎

閣下御座候御書

衆議院書記官長 寺田 榮三郎

水戸藩三浦君

閣下御座候御書

衆議院書記官長 寺田 榮三郎

意見書

衆議院書記官長 寺田 榮三郎

明治節創定請願

野本恭八郎敬ミテ書ヲ衆議院議長ニ呈シ請フ
明治大祖ノ天長節タリシ十一月三日ヲ以テ畏クモ
特ニ天休スベク明治節ト仰ギ速ニ之ヲ採擇シ以テ
帝國永久的ノ一大祝典ニ加ヘラレンコトヲ
恭シク惟ルニ嚮明ノ治蹟ハ高ク中外ニ顯ハレ而モ
仁聖ノ神風ハ洽ク地球ヲ扇ギ國運益發展シテ止マ
ザルハ眞ニ世界空前ノ盛徳大業ニシテ皆是レ名聲
日月ノ如ク功績天地ノ如ク活達偉大ナル
明治天皇ノ然ラシメ給ヘル所ナリ臣々子々ヲシテ
其ノ由來ニ就キ故キヲ温ネ新シキヲ知リ之ヲ天壤
ト窮リナク日夜仰奉シ朝夕感佩シ我が神聖ナル國
體ヲ離レズ我が光輝アル國史ヲ忘レズ日ニ就リ月
ニ將ミ東西文明ノ集中モ融和シテ皇祖授國ノ神寶
ニ歸シ上下心ヲ一ニシ其ノ尊ブ所ヲ敬シ其ノ親シ
ム所ヲ愛シ識ラズ知ラズ帝ノ則ニ順ヒ我人獨尊皆
互尊ノ大道至教ヲ宣弘シ忠實業ニ服シ堅忍撓マズ
自彊息マズ能ク其ノ力ヲ竭シ能ク其ノ身ヲ致シ公
益ヲ廣メ眞善美ノ靈光ヲ發輝シ嚮明ノ治道ハ彌榮
エニ彌榮エテ今ヤ世界強大國ノ一二位セリ嗚呼昌
ナル哉君臣互尊男女互尊トナリ天地ノ公道ニ基キ
我人獨尊皆互尊ノ大權化即チ世界的日本大中興ノ
大眞主ト崇メ大明終始保合太和ノ威神文武ナル

明治大祖ト仰ガレ給ヒ赫々ノ光リ宇宙共鳴ノ
 至聖大尊ハ大明終始萬世一系ノ登極ニ際シ忝クモ
 天地ノ誠ヲ以テ誠トナシ日月ノ明ヲ以テ明トナシ
 我人獨尊皆互尊タルベク天下ノ心ヲ以テ心トナシ
 億兆ノ身ヲ以テ身トナシ振古未曾有ノ王言即チ
 御誓文及ビ御宸翰竝ニ恩詔等ヲ下シ給ヒ且亦拜聞
 スルニ聖詠十萬首ニ達セリト嗚呼驚喜セザルベク
 シヤ嗚呼瞻仰セザルベケンヤ殊ニ聖慮ノ深遠ニシ
 テ微妙ナル天地ト合シ神明ニ通ジ給ヘリ

此レ天業恢弘ノ寶典ニシテ宇宙歸仰ノ師表タリ尊
 クモ皇日回天ノ光ヲ揚ゲ公明正大ニ立憲ノ新政ヲ
 布キ民意ト合體シ億兆ノ希望ヲ満足セシメ天下ヲ

富岳ノ安キニ置キ日新ノ盛徳ヲ進メ富有ノ大業ヲ
 修メ以テ天地ノ愛育ヲ資ケ宇宙歸一ノ天命ヲ輝シ
 大化至一ノ發祥ヲ示シ治體ノ要ヲ明ニシ時用ノ變
 ニ通ジ遠大ノ前途ヲ祝獎シ給ヘリ實ニ萬世無疆ノ
 天休ナリ故ニ大ニ天慈ヲ宣布シ世界平和ノ確立ト
 文化ノ進展トヲ祈リ新ニ明治節ヲ設ケ日本天都ノ
 大祝日ニ加ヘ國民一般毎載業ヲ休ミ豪爽快活ノ大
 精神ヲ養ヒ天下歡ヲ共ニシ君臣益相親シミ上下益
 相愛シ獨尊爲本互尊爲先以テ而モ互獨相反不一不
 二ノ靈性妙理ヲ善用シ千思萬學皆是レ正義人道ニ
 合シ平等ニ差別ニ各其ノ所ヲ得テ古ニ泥マズ今ニ
 流レズ長ヲ採リ短ヲ補ヒ恭儉己レヲ持シ博愛衆ニ

及ボシ益進シテ宇宙歸一ノ旭魂ヲ輝シ共鳴同化ノ
 明教ヲ施シ而モ雄飛活躍以テ利用厚生ノ業ヲ興シ
 天地無私ノ誠ヲ竭シ有難ク面白ク働キ一以テ
 天津日嗣ノ皇運ヲ唱和シ國家ノ隆昌ヲ祝シ臣子ノ
 慶福ヲ賀シ社會民心ヲ爽カニシ以テ無限ノ皇恩ヲ
 謝シ絶對ノ聖德ニ報イ奉ルベシ是ヲ以テ畏クモ
 明治天皇御治世中ニ於テ帝國議會貴衆兩院ニ請願
 セリ然ルニ何ゾ料ラン一朝御不豫ノ公示ヲ拜承ス
 ルヤ驚惑憂愁ノ餘リ億兆臣子ハ誠ヲ立テ高ク深キ
 君父ノ情義ヲ盡シ尊嚴ヲ憚ラズ恭敬忠愛以テ
 聖壽無疆ヲ祈願セシモ天ナル哉太陽ノ西方ニ沈ミ
 行クガ如ク登遐シ給ヒ千痛萬恨茲ニ極リ中外號泣
 ノ聲四方ニ響キ恰モ天日其ノ光ヲ失ヒタルガ如ク
 言フベカラザル一時暗黒ノ状態ヲ現出セントハ
 曾テ御生前ヨリ繼續ノ請願モ未ダ其ノ目的ヲ達セ
 ザルハ實ニ殘懷ニ堪ヘズ今ヤ舉世共鳴ノ好機ニ遇
 ヒ遺德ヲ欽羨シ聖業ヲ追頌シ以テ一天旭光ノ如ク
 四海ノ波ヲ照シ世界平和ノ大神ト崇メ奉ラル、
 明治大聖帝ノ天長節タリシ十一月三日ヲ以テ特ニ
 明治節ト名ケ永ク知恩報德ノ大記念日トシテ之ヲ
 仰慕シ獨リ天日ヲ冠シ宇宙愛統ノ名ニ背カズ其ノ
 實ヲ貫キ御一代ヲ通ジ天下嚮明ノ大治本トナリ智
 識ヲ世界ニ求メ大ニ皇基ヲ振起シ瞻仰的宇宙歸一
 ノ進路ヲ迪キ天地モ愈益光リテ其ノ位ヲ得萬物モ

益愈輝キテ其ノ生ヲ遂グベク宏遠深厚ナル
 皇祖天照日神以來ノ絶對理想ヲ恢弘シ給ヘル也
 幸ニ明察以テ審議ヲ盡サレ君臣父子ノ情義徹底シ
 必ズ之ヲ誠ニスベク速ニ請願ノ採擇ヲ蒙リ創定ノ
 目的ヲ貫徹シ得バ完全ニシテ圓滿ナル明治盛世ノ
 宏猷ヲ繼承シ生々發展シ而モ一心同體ノ鏡ニ映ジ
 サシ昇ル朝日ノ如ク爽カナル皇運ハ光々トシテ益
 輝キ國運ハ輝々トシテ益光リ天ニ振ヒ地ヲ起シ以
 テ聖々相照シ給フ世界文化ノ大中心タル皇日千光
 宇宙歸一ノ前途ヤ闇然トシテ日ニ章ニ大ニ明ナレ
 バ臣々相化シ君民益親愛ノ情義ヲ擴充シ物心相和
 シ克ク邦ニ勤ニ克ク家ニ儉ニ世道人心ヲ活新スル
 ノミナラズ大地上ノ大天都タル大發祥ノ
 明治節ヲ祝シ奉リ積慶重暉以テ中外唱和スル萬歲
 ノ聲洋洋乎トシテ大空ニ達シ大陸ニ流レ四海ニ溢
 レ六合ヲ兼ネ八紘ヲ掩ヒ十方ニ瞻仰セラレ皇日普
 ク宇宙ヲ照シ光民明ニ世界ヲ輝シ獨リ大化至一ノ
 旭旗ヲ揮ヒ遂ニハ日末萬邦皆日本ヲ仰ギ本末同胞
 一體ニ統歸シ以テ必ズ我人獨尊皆互尊ノ天地タル
 日本大世界ノ大真境ヲ大光濟スルニ至ラン
 茲ニ義ハ則チ君臣ニシテ情ハ猶ホ父子ノゴトク而
 シテ御陵威ノ光リ輝ケル萬世景仰ノ大明鑑トナリ
 御宸翰ニ天下億兆一人モ其處ヲ得ザル時ハ皆朕ガ
 罪ナレバト又列祖ノ御偉業ヲ繼述シ一身ノ艱難辛

苦ヲ問ハズ親ラ四方ヲ經營シ汝億兆ヲ安撫シ遂ニ
 ハ萬里ノ波濤ヲ拓開シ國威ヲ四方ニ宣布シ天下ヲ
 富岳ノ安キニ置シコトヲ欲ス汝億兆舊來ノ陋習ニ
 慣レ尊重ノミヲ朝廷ノ事トナシ神州ノ危急ヲシラ
 ズ去々ト宣詔シ給ヘリ感激極リナシ嗚呼戒慎セザ
 ルベケンヤ嗚呼恐懼セザルベケンヤ而モ是レ今後
 ハ愈益益愈世界接近シ天地ノ公道滋クシテ至大外
 ナク往來セザルヲ得ザル日進ノ大勢トナレリ嗚呼
 樂シイ哉萬世一系ノ天佑ヲ保全シ以テ日章大明ノ
 互尊太和ヲ保合シ上述必然ノ大境地ニ至ラシメン
 コトヲ庶幾フノ至誠息ムナク息マザルヨリ畏クモ
 威神巍々乎トシテ仁慈博愛ナル宇宙大生命ノ
 大皇室ニ對シ奉リ大忠至誠ノ熱腸形レテ一々文字
 ト化シ大孝至心ノ熱血結ンデ一々文章ト成レリ
 嗚呼我人獨尊皆互尊嗚呼我人獨尊皆互尊此ニ至リ
 歡天喜地ノ極ニ默思ニ堪ヘズ慙愧ヲ顧ミズ僭越ヲ
 憚ラズ赤心ヲ披キ一誠以テ請願シ奉ル

大正十一年 月

新潟縣長岡市觀光院町九百七十五番地平民無業

明治節創定請願人

野本恭八郎

嘉永五年壬子十月二十四日生

衆議院議長奥繁三郎殿

0000

0000